## りんごの木

CAT

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト http://pdfnovels.net/

## 注意事項

は「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒ 囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致し ナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範 テ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。 この小説の著作権は小説の作者にあります。 このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タ 小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。 そのため、作者また

りんごの木

Nコード】

【作者名】

C A T

【あらすじ】

を付けた 日々を退屈に過ごしていた彼女は教室から見える一本の木に名前

## りんごの木

私は教室の窓から見える景色が好き

それは教室の窓から見える一本の木を見ているから

親友である幼馴染の夕紀と同じ高校に入学した

私の毎日はとても平和だった代わり映えしない毎日

彼氏も出来たし友達も増えたクラブだって楽しい

でもなにかが足りない気がしていた

べつに不満があったわけじゃないけどなんとなく退屈だった

高校生三年の秋もう半年もすれば卒業

クラスのほとんどが大学や専門学校に行くらしい

私は進学する事に決めていた

そんな時ふと教室の窓から見える一本の木に気付いた

何の木だろう入学前からあったその木いつも見ていたはず

何で気付かなかったのだろうすごく大きくて立派な木があった

桜の木にならもう少し早く気付いたはずだし松の木にも見えない

何の木がわからなかった私は木に名前をつけることにした

りんごの木

その木には小さな実があったとても小さな実が小さいりんごの形を していた

本当の名前があるのだろうけどりんごの木も見たこと無いけど

私は最近独りで考え事をしている時間が増えた

友達からも彼氏とうまくいってないのとか言われる

親友の夕紀とも話をしなくなっていた

私はみんなが一生懸命生きているように見えてまぶしかった

みんな就職や進学の話をしている

時間が 少しずつ教室の窓の外を眺める時間が増えていたりんごの木を見る

そうするとなんだかりんごの実がかわいく思えてきた

強い雨が降って実が取れそうになっても必死にしがみついてい

台風が来た時もりんごの実|生懸命飛ばされないようにりんごの木

にしがみついている

その小さな実を守ってやりたくなった何ができるのだろう

よく見ると

その小さな実は小さな枝に支えてもらって周りには葉っぱがいっぱい

私は少し悲しくなった私はだれにも支えられていないのではないか

私は風邪をひいて学校を休んだ今日みんなは何をしているのだろうか

私は学校に行くのが怖くなった一人自分の部屋のベッドで寝ていると

親友の夕紀がお見舞いに来てくれた私は夕紀に尋ねてみた

私「夕紀は毎日楽しい」

夕紀「楽しいけどどうかしたの」

私「今日はどうしてきたの」

夕紀「心配だったからあんたが風邪で学校休むなんて」

私「ありがとう」

夕紀「ありがとうなんて親友でしょ私達」

私と夕紀はしばらく話していた

夕紀「じゃあ明日は教室で」

私「うん」

私は夕紀が帰った後ちっとうれしくなった

学校を休んでもだれも気にも留めないと想っていたから

次の日学校に行くとクラス何人かが声をかけてきた

最近元気ないみたいだったから心配してくれていたらしい

私はりんごの木を見に行くことにした学校の中庭にある一本の木

小さな実をいっぱいつけて

そこには小さな花が咲いていたりんごみたいな形の実から

小さなとても綺麗な真っ赤な花が

まるで本当にりんごの花じゃないかと想うほどに赤い

小さな花が私はすこし元気になった

小さな自分にも心配してくれる人達がいる

小さな種にも支えてくれる枝や葉っぱがついている

そしてとても綺麗な真っ赤な花を咲かして

私のりんごの木りんごの実りんごの花りんごの枝りんごの葉っぱ

私は東京の大学に進むことにしたそれは自分で決めたこと

親友の夕紀とは離れ離れになるけど大丈夫

今の私はあの小さなりんごの実だけどいつか綺麗な花になってみせる

いろんな人に支えられて

そしていつか...迷っている人を支えられる人に

小説:小さな物語である。

## PDF小説ネット発足にあたって

ビ対応 行し、 公開できるように 小説家になろうの子サイ ています。 部を除きインター 最近では横書きの F小説ネッ の縦書き小説 の縦書き小説 そん をイ を思う存分、 たのがこ な中、 ネッ 書籍も誕生しており、 タテ書き小説ネッ ト関連= 誰もが簡単にPDF形式 ネッ て誕生しました。 ト上で配布す 小説ネッ 横書きという考えが定着しよ てください。 トです。 既 は 2 0 存書籍 タイ いう目的の基 07年、 の電子出版 小説を作成 小説が流 ンター

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。 http://ncode.syosetu.com/n0299z/

りんごの木

2011年12月1日02時49分発行